2017 年 10 月改訂（新様式第 3 版）{新記載要領に基づく改訂}　　医療機器認証番号：第 14000BZZ00224000 号
2015 年 04 月改訂（新様式第 2 版）

類別名称：歯科材料０１　歯科用金属
管理医療機器　一般的名称：歯科用金地金　ＪＭＤＮコード：70763000

販売名：歯科用金地金

【禁忌・禁止】
1）金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者に使用しないこと。
2）金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。

形状・構造及び原理等】



成分分量：　金 99.99%以上 その他 0.01%以下
(1) 物理的性質
原子記号 Au　　原子番号 79　　原子量 196.97
比重 19.3　　融点 1,063℃　　沸点 2,660

【使用目的又は効果】
歯科用合金の原料として用いる金地金をいう。
(1) 使用目的、用途
主として歯冠修復用合金の原材料に用いる金地金

【使用方法等】
(1) 金合金の作成
① 東洋カラットメタル（金割金）を使用します。
純金５ｇについて割金量を下記に表示しました。
実配合量（小数点３位以下４捨５入）

K，品位	純金量	添加割金量
22K	5g	0.45g
20K	5g	1.00g
18K	5g	1.67g
16K	5g	2.50g
14K	5g	3.57g
12K	5g	5.00g
9K	5g	8.33g
900	5g	0.56g
850	5g	0.88g
800	5g	1.25g
750	5g	1.67g
700	5g	2.14g
600	5g	3.33g
500	5g	5.00g

金合金の 1,000 分比表

K，品位	1,000 分中の	
	純金量	割金量
純金	999以上	0
22K	917	83
20K	834	166
18K	750	250
16K	667	333
14K	583	417
12K	500	500
9K	375	625
900(22K弱)	900	100
850(20K強)	850	150
800(19K強)	800	200
750(18K)	750	250
600(14K強)	600	400
500(12K)	500	500
400(10K弱)	400	600

【割金添加量の求め方】
Ｍ：添加量（割金）Ｋ：カラット数　Ｇ：純金量

$$M=（24-K）\times G\div K$$

(2) 金鑞の作成
① 東洋ソルダーメタル（金鑞製作用割金）を使用します。

［使用方法に関連する使用上の注意］
(1) 作製した合金を再熔解する場合には、サンドブラスター等で埋没材、酸化膜を完全に取り除き、新しい合金を等量以上加えて熔解すること。
(2) 割金を使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ること。
(3) 歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ること。

【使用上の注意】
(1) 使用注意
①金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
②作製した合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者及び術者は、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
③作製した合金の鋳造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、鋳造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
④作製した合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
⑤他の合金と混溶しないこと。
(2) 重要な基本的注意
・禁忌・禁止の記載に関連する必要な記載を行うこと。
(3) 不具合・有害事象
その他の有害事象
・掌蹠膿疱、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹（遅発性金属アレルギー疾患）を発症することがあります。

【保管方法及び有効期間等】
［貯蔵・保管方法］
・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

包装
質量：5ｇ/袋

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売元　：株式会社 東洋化学研究所
製造元　：同
住所　：〒173-0004 東京都板橋区板橋４－２５－１２
電話番号　：03－3962-8811
ファックス　：03－3961-1859

文書番号 DPD-G001